



令和3年度

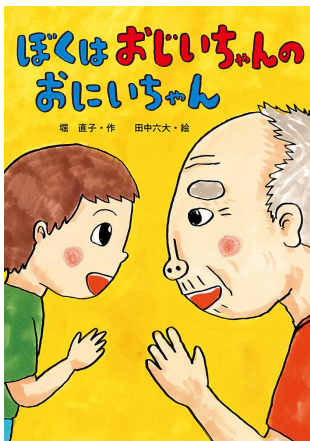
茨城県優良図書紹介【小学校低学年向け】



『かしたつもり×もらったつもり』

かさいまり 作、北村裕花 絵（くもん出版）

れんの大切なきょうりゅう図かん。れんはだいちにかしたつもり。だいちはれんからもらったつもり。おたがいにかんちがいをしたまま…。このままではたいへん。二人はどうなってしまうのかな。



『ぼくはおじいちゃんのおにいちゃん』

堀直子 作、田中六大 絵（ポプラ社）

遠くの町にすんでいたおじいちゃんといっしょにくらすことになったカイト。年をとったおじいちゃんのようにすにとまどいながらも、少しずつおじいちゃんとなかよくなっていきます。そしておじいちゃんのためにカイトがとった行どうとは…。



『にげてさがして』

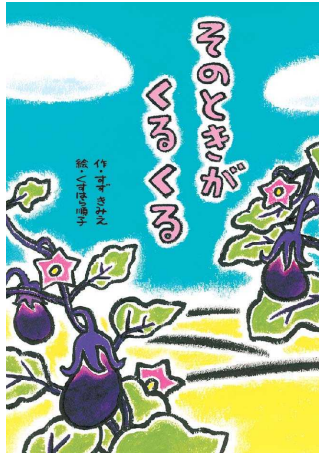
ヨシタケシンスケ 著（赤ちゃんとママ社）

「にげるために、さがすために、きみのあしはついている。」友だちにひどいことを言われてしまったことはありませんか。そんな時はがまんせずになげしてみよう。にげることははずかしいことでも、わるいことでもないんだよ。

にげるために、さがすために、
きみのあしは、ついている。

生きづらい世の中の
すべての人へ、
今は、あなただけの
物語に書きます。

ヨシタケシンスケ



『そのときがくるくる』

すずきみえ 作、くすはら順子 絵（文研出版）

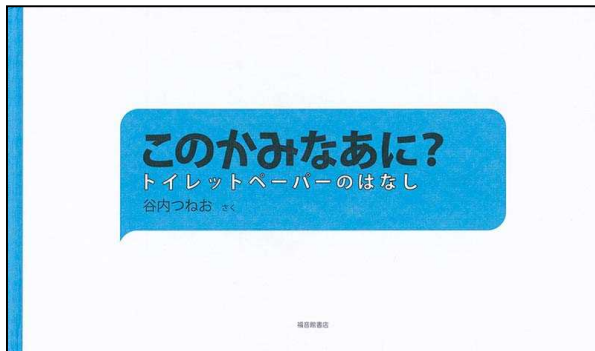
だれにでもにがてなものってあるよね。1年生のたくまは、なすがにがて。おじいちゃんは「今はきらいでも、いつかきつとおいしく食べられるときが来るさ」って言うけれど…。たくまが、なすをおいしく食べられときは本当にやってくるのかな？



『すきなこと にがてなこと』

新井洋行 作、嶽まいこ 絵（くもん出版）

きみのすきなこと、にがてなことは何ですか？人はそれぞれにすきなことがあり、にがてなことがある。にがてなことがあってもいい。せかい中がたくさんの人のすきとにがてでつながっていきます。



『このかみなあに？

トイレットペーパーのはなし』

谷内つねお 作（福音館書店）

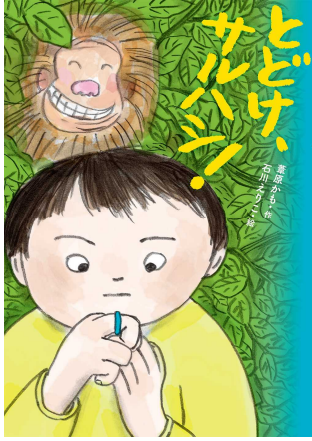
いつもつかっている「トイレットペーパー」。どれくらいの長さがあるのかな。何からできているのかな。外国では…。トイレットペーパーのひみつがたくさんつまっています。



『悲しみのゴリラ』

ジャッキー・アズーア・クレイマー 文、
シンディ・ダービー 絵、落合恵子 訳（クレヨンハウス）

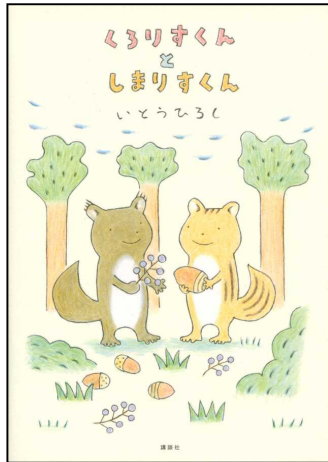
大すきな母親をなくした男の子の元にあられたゴリラ。かなしい気もちでいっぱい男の子のそばで、男の子のといかけに一つひとつ答えていきます。かなしみをうけ入れ、そしてつぎの一步をふみ出すゆう気をくれるお話です。



『とどけ、サルハシ!』

葦原かも 作、石川えりこ 絵 (小峰書店)

図工の時間に友だちの絵をよごしてしまったりしよう。わざとではないのに、うまく友だちにあやまれずにいます。心をつなぐゆびわ「サルハシ」があれば、ことばはいらない? りょうの気もちはお友だちにとどくでしょうか。



『くろりすくんとしまりすくん』

いとうひろし 作・絵 (講談社)

家も生活のしかたもせいにかくも…同じりすでもちがうところがたくさんある、くろりすくんとしまりすくん。そんな2ひきのりすが森の中で出会い、なかよくなります。ちがうからこそおもしろい。2ひきの友じょうのものがたりです。



『花のすきな おおかみ』

きむらゆういち 文、葉祥明 絵 (新日本出版社)

花のすきなウルとルーフ。二人で大切なお花をそだてます。ある日いじめっこたちがルーフの大切な花ばたけをまもるために体をはって止めます。春になってすばらしい花ばたけをウルに見せる、やさしさにあふれたお話です。